

一財) 富田林市公園緑化協会みどりの情報誌

No. **116**

2026年4月発行

# グリーン・あい

一般財団法人 富田林市公園緑化協会 TEL 0721-25-1000 FAX 0721-25-4110  
ホームページ <https://tondabayashi-park.or.jp>



- ・緑化協会事業のご案内
  - みどりの勉強会募集、みどりのアドバイザー、花のまちづくり支援、富田林市緑化フェア&植木市開催
- ・花を楽しもう・・・ヒマワリ
  - ・草木でオモチャ作り・・・木の実を使ったリース
- ・樹木医相談・・・クビアカツヤカミキリ
  - ・公園のりっぱな木を発見
- ・my little garden story
  - ・お知らせ

## みどりの勉強会募集要項

富田林市在住、在勤の人を対象とした、緑の知識を深めたい、緑に興味がある、家の周りや街に花や緑を増やしたいと考えておられる方をサポートする講座を開設します。

(定員20名)

### 【受講されるにあたっての注意点】

講座内容は以下のとおりですが、天候やその他の事情により内容が変更になる可能性があります。

野外現地講習は、公園等を利用して講習いたします。現地集合・解散となりますが、駐車場がありませんので、公共交通を利用してください。

実習は、動きやすく作業がしやすい格好で受講してください。

実習の用具や材料はある程度準備いたしますが、手袋や筆記用具等は各自で持参ください。

申込先 一般財団法人富田林市公園緑化協会 すばるホール内 4階

電話 0721-25-1000(内線409)

受付期間 5月15日(金)～20日(水)

(受付時間 平日の午前9時～午後5時)

来庁・電話のどちらでもこの時間になります。

・定員(20人)になり次第受付終了となります。ご了承ください。

受付時にご住所・お名前等をお聞きいたします。また、講座開設時に緊急連絡用の名簿を作成いたしますので、ご了解の上で講座に申込みをしてください。

### 【講座内容及び日程表】

回数	日時	タイトル	講座内容
1	6月10日(水) 午後1時30分～	土づくりと花壇植え付けの テクニック	土づくりのお話と夏花壇の植え付け実習
2	6月17日(水) 午後1時30分～	樹木の管理方法と 病害虫について	樹木の剪定、刈込など樹木の管理方法の実習 樹木の病気と害虫 薬剤散布について農薬の使い方と注意点

講習場所・・・金剛東中央公園(野外現地実習)他

雨天でも決行しますが、警報などが発令された場合は中止となります。

時間・・・午後1時30分から午後4時まで

その他・・・当日、体調がすぐれない場合や、いつもより熱っぽく感じた場合は、欠席してください。



昨年の「みどりの勉強会」講座の様子



### 緑のアドバイザー事業

マンションの敷地内、自治会が管理する敷地などの樹木の管理について、「管理の仕方がわからない、造園屋さんへの指示のしかたがわからない、樹が弱っているみたいだけど病気のせいかわからない、年間の管理ってどんなものがあるの？」など、樹木の管理についてのアドバイスをいたします。

対象は、富田林市内の自治会、町会、マンション管理組合などが管理している樹木や緑地です（山林これに類するものは含みません）

実施には現地での樹木の状態を依頼主の方と確認し、管理等のアドバイスします。

この事業は、地域の方々に積極的に緑にかかわりを持っていただき、良好な住環境の向上と緑化の推進を目的として行います。費用は無料！

### 花の街づくり支援事業

地域ぐるみで道路沿いや人目につく場所で、花を咲かせる取り組みをされている団体に花の種を支援します。

花の種の種類・・・コスモス、サルビアなど

上記の事業のお問い合わせやお申込みは、まずお電話でお問い合わせください。

【お問い合わせ・お申込み】

受付日 平日の午前9時～午後5時

電話 0721-25-1000（内線409）

一般財団法人 富田林市公園緑化協会まで

## 富田林市 緑化フェア & 植木市開催のお知らせ

日 時 令和8年4月24日（金）から26日（日）  
午前10時～午後4時

場 所 津々山台公園

内 容 こどもクラフトやひつつきダーツなどのイベントや緑化相談、  
ガーデニング講座、植木、花の販売など。

そのほか日替わりでキッチンカーや移動図書館、JA大阪南  
ブース、富田林市モルック協会、和太鼓演奏葛城中学校「響」、  
ダンス「シャイン★ティアラ」など。

(写真は昨年の様子)



# 花を楽しもう (39)

## ヒマワリ

学名 Helianthus annuus  
科名 キク科



ヒマワリといえば。小学校の花壇に植えられていたのを思い出す方も多いのではないのでしょうか。その時、記憶のヒマワリのイメージは自分の伸長より大きく成長して茎も太くて花も大きく、種をつければこちらを見下ろすように花首が垂れていたものではないのでしょうか？

ヒマワリ=大きくなるイメージは今や品種改良によって覆されています。草丈が低く花壇の他の植物とも一緒に植えられるものや、分枝してたくさん花を咲かせる品種、以前のヒマワリの花とは違い花びらが多い品種などが販売されています。

夏の花壇を楽しく彩ってくれる植物です。



### 育て方

日当たり、水はけのよい場所を好みます。

種まき時期は4月から6月（発芽適温 20℃～25℃）

花壇などの土に少くぼみをつけ直にタネをまき、土を上からかぶせます。

肥料は本葉から2～3枚葉が出たころに緩効性肥料を与えます。





# 樹木医相談コーナー

クビアカツヤカミキリからサクラを守る最前線

海外から日本各地に侵入してきたクビアカツヤカミキリによる被害で、この10年の間にたくさんのサクラやウメ、モモの樹木が枯れてしまいました。

これからも被害が拡大傾向にあります。

このクビアカツヤカミキリは、樹木の病害虫防除の中で、最も防除が難しく、幼虫が樹木の材の部分を食べる「せん孔性害虫」です。



被害により枯れてきたソメイヨシノ

幼虫が侵入すると根元付近に大量のひも状のフラス（木くずと糞が混ざったものが出ます）



10匹以上の幼虫に食害された樹木の内部



材を食害する幼虫

富田林市では、クビアカツヤカミキリによる被害が市内全体に広がっています。被害樹木を健全な状態にするため、公園や街路樹、学校などの公共施設に植栽されているソメイヨシノを中心に2023年から防除対策事業として、3つの取り組みを実施しています。



1つ目は、「クビアカツヤカミキリの成虫を見つけたら踏みつぶしてください」

お願いの看板を立てて市民の皆さんにご協力を呼び掛けています。



踏み潰された成虫





## 2つ目は、化学的防除の実施

樹木に薬剤を樹幹注入し、毎年6・7月に幹に薬剤を樹幹散布しています。



根元付近の幹に樹幹注入すると約2年間樹木全体を防除することができます



幹や太い枝に樹幹散布をすると、約2週間成虫が寄り付きにくくなり、卵から産まれて間もない幼虫を駆除します



3つ目は、被害がひどくて枯れそうなサクラは、根株が活着している間に伐採して、根株から出る新しい芽を育てて樹木に再生しています。



根株から元気に成長している新しい芽

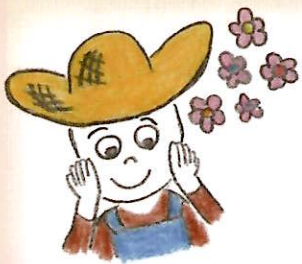


サクラは、春は枝先まで一斉に花を咲かせ、夏は緑陰をつくり、秋は紅葉、冬は美しい樹肌を見ることのできる鑑賞を目的とした樹木です。

いつまでも美しいサクラが、私たちを楽しませてくれるよう、市民のみなさまのご理解とご協力をお願いします。

この3つの取り組みは、富田林モデルと呼ばれています。





# my little garden story

## 春の訪れ

冬は、1月の大寒から節分の日の間が、最も寒いといわれています。私たちも体調が崩しやすい時でもあります。

植物たちは、この寒い間、厳しい寒さに耐えながら、春に向けての準備をしていました。

2月になり節分の日が過ぎると、お庭の植物たちは、私たちの見えない土の中で、新しい根を出し、水分を吸収し始めていました。

そして、3月になると、新芽が膨らみ始め、地面から新しい芽がでてきました。

スイセン 3月下旬



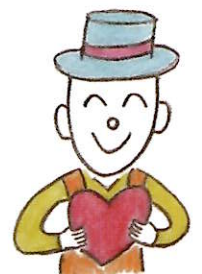
ユキヤナギ 3月下旬



チューリップ 4月上旬



ユリ 6月



陽気な日になると、「春一番♪」の歌を思い出し、お庭の植物を見ながら、ウキウキしてきました。

令和8年も、綺麗な花を咲かせて、枝葉を茂らせてくれるでしょう。素敵な一年になりますように。



# 草木でオモチャ作り

今回は、『木の実を使ったリース』を作ってみましょう。

用意するもの

- ・葛の蔓(2~3本) ・木の実(松ぼっくりやどんぐりなど)
- ・枝葉 ・針金 ・紐 ・ホットボンド ・はさみ



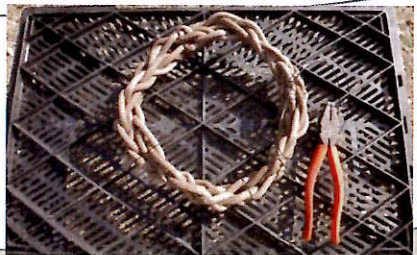
1

葛の蔓を編み込みます。難しく考えず、円の形になるように編み込みます。使う蔓は地面を這っている細めのものが使いやすいです。



2

編み込んだリースがほどけない様に、針金で締め込みましょう。バランスよく4箇所ほど締め込みます。



3

蔓の隙間に枝葉や枝付きの木の実を差し込みます。全面に差し込まず、間隔を開けながら差し込むのがポイントです。



4

リースに松ぼっくりなどの木の実を取り付けます。木の実は、隙間に差し込んだ枝葉と枝葉の間にホットボンドで取り付けます。



5

リースを壁掛けにできるように紐を取り付けたら完成です。短命にはなりますが、色づいた木の実や、生花を取り付けると豪華なリースも作れるのでチャレンジしてみてください。

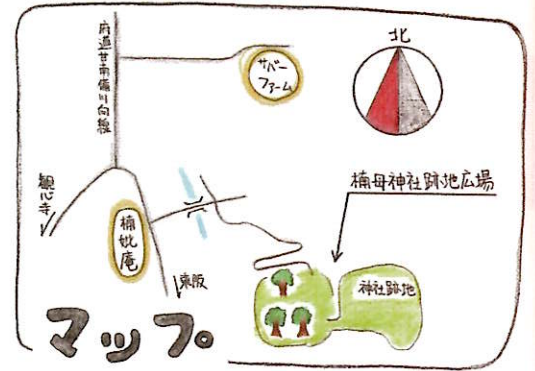


※大人といっしょに作りましょう。

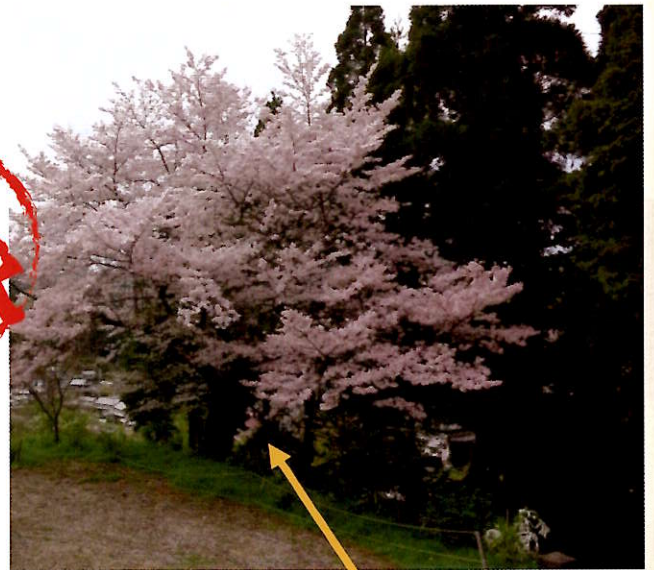
# 公園の「いっばな木」を発見

楠母神社跡地広場のサクラ  
～ソメイヨシノ三姉妹～

ソメイヨシノは、日本のサクラの中で、人気のある代表的な園芸品種で、全国各地に植栽されている樹木です。



公園の入口までは、急な細い上り坂を歩いて登ります。  
この広場は、2段になっていて、上段に楠母神社の跡地があります。下段の広場の外周にソメイヨシノの巨木が3本あります。



幹周り3.9m



幹周り3.9m



幹周り3.5m

昭和16年に植栽したと伝えられ、富田林市内で最も大きなソメイヨシノと思われる。かつて、ここには若楠学園があり、戦後、戦争孤児たちが、生活していたそうです。現在は、建物がなく樹木だけが残っていますが、巨木3本の樹木が昔の面影を残しています。

この広場は地元の人たちによって大切に管理されていて、ソメイヨシノは毎年、立派に綺麗な花を咲かせています。

# メンテナンスの定期便

一般財団法人富田林市公園緑化協会が管理する富田林市内の公園樹や街路樹の

4月から10月までの定期メンテナンス予定表

## 公園

作業	月	4	5	6	7	8	9	10	
除草			—		—		—		広場の草刈りをします
低木や中木の刈込			—						ツツジやアベリアなどの低木、生垣や背丈までの樹木の刈込をします
樹木の剪定			—			—			茂りすぎて支障の出た樹木の剪定をします
クビアカツヤカミキリ防除			—	—					ソメイヨシノの幹に薬剤散布をおこないます
花壇の植え替え			—						パンジーなどからポーチラカやサルビアなどの夏の草花に植え替えます

## 緩衝緑地

作業	月	4	5	6	7	8	9	10	
除草			—		—				宅地沿いや道路沿いの部分を主に草刈りをします



## 街路樹

作業	月	4	5	6	7	8	9	10	
除草			—		—				街路樹や歩行者専用道路樹の植栽部分の草刈りをします
低木の刈込			—						植樹帯のツツジなどの刈込をします
樹木の軽剪定			—			—			枝が垂れ下がったり、信号など標識が見えにくい部分の枝を剪定します
クビアカツヤカミキリ防除			—	—					ソメイヨシノの幹に薬剤散布をおこないます
クスノキの落ち葉清掃		—							クスノキの街路樹の落ち葉清掃をします

樹木のメンテナンスに伴う作業中は、なにかとご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## お知らせ

ケアセンター「けあばる」で園芸教室を開催します。詳しくは開催月の市広報をご覧ください。また、諸事情により講習会が中止または延期となる場合があります。

- ①日 時 6月26日(金) 午後1時30分～  
内 容 「季節の寄せ植え」
- ②日 時 7月31日(金) 午後1時30分～  
内 容 「こどもクラフト」
- ③日 時 12月18日(金) 午後1時30分～  
内 容 「季節の寄せ植え」

・場 所 ケアセンター「けあばる」  
クラフトルーム  
富田林市向陽台1-4-30



昨年7月の「こどもクラフト」

グリーンあいはこの116号をもって終わります。長らくのご愛読ありがとうございました。緑の情報発信につきましては、当協会ホームページで引き続き行います。

## 編集後記

花の季節が到来しました。種類の違う花たちが次々に季節の移り変わりを教えてくれます。散るを惜しむ花々あり、咲くを待ち望む花々あり、楽しいものです。

花といえば桜、お花見が思い浮かびますが、皆さんは咲くのを楽しみにしている好きな花はありますか？家で育てた花でしょうか？それとも公園にある毎年咲く花でしょうか？

それぞれの花の楽しみ方があっていいと思います。個人的には少し季節が夏に向かう頃に芝生の間からスッと茎を一本出し小さなピンクの花を茎に沿って一列にねじらせながら咲かせる「ねじバナ」が好きです。小さいがために踏まれてしまいそうです。一生懸命咲いてる姿を応援したくなる植物です。咲くのを楽しみに待っている植物の「推し」を見つけるのもいいですね。



初夏を過ぎ、梅雨に差し掛かろうかという時期に、ニワセキショウは咲きます。

紫や白の花は6枚の花弁で、中央は黄色、花の大きさは1センチ前後と小さく、芝生の中にひっそりと咲いています。

サトイモ科の石菖という植物に葉が似ていることから名前がついたとされています。

北米原産で明治時代に渡来し、各地に野生化しています。繁殖力が強いので庭に生えるのを嫌がるガーデナーもおられます。

ニワセキショウよりも背が高く、花はさらに小さめのオオニワセキショウがあります。

## ニワセキショウ

科名 アヤメ科  
学名 *Sisyrinchium rosulatum*  
花言葉 「繁栄」「愛らしい人」  
「豊かな感情」

## 災害に備えましょう。

温暖化などで気象の変化が激しくなっています。急な大雨、突風、季節外れの台風など思わぬ災害が起こることがあります。食料や身の回りのものの備蓄も必要ですが、家の周りに飛びやすいものを置かない、側溝が詰まったままにしない、植木は適度に剪定して木が倒れたり枝が折れて飛んだりしないようにしておくことも大切です。